

トヨタ
女性技術者
育成基金

トヨタ女性技術者育成基金 奨学支援プログラム

2020年度 奨学生募集

大学1年から4年、大学院(修士)1年に在学する方が応募できるようになりました

エンジニア
新しいものを生み出す「技術者」という仕事。
その魅力を知って「未来のわたし」を見つけてほしい。

当基金は、9社からのサポートによって運営しており、
将来のものづくりを担うエンジニア職に興味関心を持つ
理工学系学部在籍の女子学生を対象とした
「奨学支援プログラム」を提供しています。

応募受付期間

2020年 3/20月 ~ 5/15金



お金の不安を減らして学業に打ち込むための

奨学給付プログラム

- 入学から卒業まで最長6年間サポート(最大360万円)
- 60万円/年の借入が実質無利息
- 元金返済免除制度あり(一定の条件を満たした場合)



将来をイメージして、充実した学生生活を送るための

育成プログラム

- 女性エンジニアや奨学生同士の交流
- 自己考察、キャリア考察ワークショップ
- 支援企業、技術系業務の情報提供

●ご応募やお問い合わせはホームページから
<http://www.toyota-rikeijosei.or.jp>

トヨタ 女性 奨学金

検索



応募概要・選考スケジュールは裏面に記載 ▶

一般財団法人 トヨタ女性技術者育成基金

【お問い合わせ】基金事務局 (TEL) 0565-23-1617 (メール) support@toyota-rikeijosei.or.jp
〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町15番地1 (S&Sセンター4F)

〈基金支援企業〉

豊田自動織機

AICHI STEEL

JTEKT

トヨタ車体

AISIN

TOYOTA BOSHOKU

株式会社 豊田中央研究所

TOYODA GOSEI

TOYOTA



応募概要

■ 応募資格 募集対象者

以下のすべての条件に当てはまる方

- 1 応募する年の4月時点で、大学1年生から大学院1年生として在学する女性(大学4年生は大学院進学予定者に限る)
- 2 学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして、活躍していく意欲、熱意のある方
- 3 理工学系を専攻する方
- 4 当基金または基金支援企業が主催する育成プログラムに参加できる方
- 5 日本国籍を有し、日本に居住している方(奨学給付プログラムを希望する方のみ)

■ 募集人数 116名(予定)

■ 応募方法 当基金ホームページからの自由(直接)応募

※大学独自奨学金、日本学生支援機構奨学金又はその他団体の奨学金と併用可

2020

2020年度スケジュール

12月下旬	↓	2020年度募集要項開示
3月2日(月)	↓	応募受付開始
5月15日(金)	↓	応募受付締切
5月末	↓	1次選考結果通知、最終選考(面接)案内 ※必要提出書類をご案内します。
7月上旬	↓	最終選考(面接)および融資申し込み手続き
7月下旬	↓	最終選考(面接)結果通知 ※必要提出書類をご案内します。
7月下旬～9月上旬	↓	金融機関との融資契約手続き
9月下旬	↓	融資実行(振り込み)
10月下旬～	↓	奨学生: 融資利息返済開始 基金: 返済利息と同額の給付開始
翌2月(予定)	↓	育成プログラム「リケジョの未来CAMP」開催
毎年4月	↓	在学証明書提出

スケジュールは変わることがありますので、最新の情報は当基金ホームページでご確認ください

●ご応募やお問い合わせはホームページから

<http://www.toyota-rikeijosei.or.jp>

トヨタ 女性 奨学金

検索





多様な視点と価値観がいきる 次代のものづくりをめざして

将来労働人口が減少していく中で、女性の活躍は不可欠であり、官民挙げての取り組みが進んでいます。また日本のものづくりが、移りゆく時代や世界のニーズに応えつつけるためには、さまざまな価値観を持った人材が必要です。しかし、製造業の女性技術者はまだまだ少なく、トヨタグループでは今後もっと多くの女性技術者にものづくりの世界で力を発揮してほしいと考えています。そこで設立されたのがトヨタ女性技術者育成基金です。

中高生に理工学系進路に興味を持ってもらう

ためのエンジニアキャリアの魅力紹介活動と、理工学系に進学した女子大学生への奨学支援プログラムとして、奨学給付とともに現役女性エンジニアや志を同じくする仲間とふれあい、将来を考えることができる育成プログラムが大きな特徴です。

将来エンジニアを目指す女子学生を増やし、「未来のわたし」を見つけるきっかけづくりを支援する。この活動を通して、未来を担う女性技術者を育み、女性活躍促進に貢献していきたい。それが私たちの思いです。

トヨタグループ9社が連携 ものづくり精神が息づく基金です

トヨタグループは「もっといいものをつくりたい」という目標を掲げてチャレンジを続けています。そして「いいもの」が完成したときには全員で喜びあう。それが真のチームワークであり、トヨタグループのものづくりです。当基金はトヨタグループの支援企業9社からの寄附で事業を推進しています。ものづくりの精神や歴史を共有する仲間と手を取りあい、設立時に

掲げた目標のもと、ものづくり新世代の支援を第一に活動しています。もちろん、どんな未来を描き、どんなテーマに取り組むか、これからの可能性を切り拓くのは、奨学生をはじめとする若い世代の皆さん自身。その未来への歩みをサポートするために、当基金は活動していきたいと考えています。

基金の概要

名称	一般財団法人トヨタ女性技術者育成基金
設立	2014年12月22日
設立者	トヨタ自動車株式会社
役員	代表理事1名 理事3名 監事1名 評議員4名
支援企業	(株)豊田自動織機 / 愛知製鋼(株) / (株)ジェイテクト / トヨタ車体(株) / アイシン精機(株) / トヨタ紡織(株) / (株)豊田中央研究所 / 豊田合成(株) / トヨタ自動車(株)
事業内容	①理系キャリア紹介 ②奨学支援
所在地	愛知県豊田市トヨタ町15番地1

沿革

2014年12月	トヨタ自動車(株)が出資設立
2015年5月	第1回愛知県内高校出前講座開催
2015年7月	第1期奨学生採用
2016年2月	第1回育成プログラム「リケジョの未来CAMP」開催



のぞむ未来へと歩みやすく
学びの資金計画をサポートしています

奨学給付プログラム

希望制

当奨学給付プログラムは希望制となっていますので、不要な方はお申し込みいただく必要はありません。但し、お申し込みは応募時のみで、途中から申し込むことはできません。

学年を追うごとに学習時間が増え、アルバイトに充てる時間もままならなくなるといわれる理系学生たち。次代のものづくりの技術者を目指すそんな学生たちが、経済的な負担を気にしないで安心して学業に取り組めるように、当基金は大学入学からの4年間に加え、大学院卒業まで、

最長6年の「奨学給付プログラム」を提供しています。特長としては、就学に必要な資金を指定金融機関から借り入れしていただいた場合、実質無利息となるように当基金がサポート。また、支援企業であるトヨタグループ9社やその他の製造業社への就職など、新卒採用試験や

卒業後の進路状況が一定の条件を満たした場合は、元金の半額または全額を給付する制度となっています。これからのものづくりの技術を切り拓くことが期待される、幅広い学科の理系女子学生の日々の学業と夢へのチャレンジを私たちは支えつづけます。

Support ①

60万円/年の借入が 実質無利息

返済利息と同額または相当額を基金が給付します。

[借入と給付の仕組み]

Support ②

入学～卒業まで最長6年間サポート^{※1}

大学入学

学部卒の場合

学部4年間
240万円まで借入^{※2}

卒業・就職

卒業後8年で返済

大学院進学時

学部4年間
240万円まで借入^{※2}

卒業・就職

大学院2年間
120万円まで借入

卒業後8年で返済

※1 最長6年間とは、学部4年及び大学院修士課程2年を指します(博士課程は対象外)
※2 基本は1回に2年分120万円ずつ借入(参加開始学年により60万円の場合あり)

Support ③

元金返済免除制度

元金の全額 または 半額

■全額

基金支援企業に入社した場合には
月々の返済額と同額を基金から給付(毎月)

■半額


製造業社入社時には元金の半額と
残金の利息相当額を基金から給付(一括)

※但し、上記適用は一定の条件を満たした場合に限ります



一般の奨学金は卒業後に返済しなくてはなりません。この基金奨学制度では製造業に就職したら50%、支援企業であるトヨタグループに就職したら100%が返済免除になります。さらに女性エンジニアや

先輩奨学生、同じ悩みを持つ奨学生と交流できること(P4「育成プログラム」)が、他の奨学金にはない魅力で、周りに理系女子があまりいない私にとっては貴重な機会です。

 **ものづくりの最先端にふれ、語りあう**
ステップアップの機会を提供します

育成プログラム

将来ものづくりの女性エンジニアとしての活躍を目指す奨学生の皆さんに、卒業後自信をもって社会と向き合ってもらえるように、早期から将来のキャリアをイメージした上で、大学生活でやりたいことをやりきって有意義に過ごしてほしい。そのような思いから、育成プログラムを提供します。

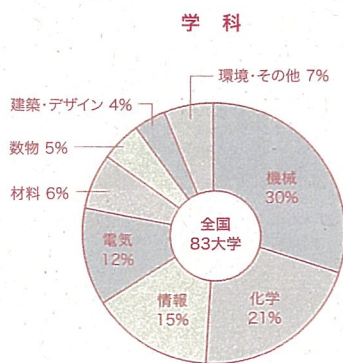
「リケジョの未来CAMP」、「インターンシップやワークショップ」などを通じて、先輩女性エンジニアとの交流、参加者相互の交流から学び、エンジニアの仕事や働き方への理解を深め、大学生活の目標や将来のキャリアについて考えていただく機会を提供します。

対象学年	プログラム	時期
学部1年生 【基金共通プログラム】	●「リケジョの未来CAMP」 [主な内容] 対象学年により内容、力点は異なります ①全国から参加する他大学の同級生や先輩奨学生との交流 ②トヨタグループの女性エンジニアと直接会ってキャリアや働き方を聞く機会 ③これまでの自分を振り返り、これからのキャリアを考えるワークショップ ④トヨタグループ各社の最新のものづくり・事業・エンジニアの仕事を知る機会	2月下旬
学部2年生 または 学部4年生 【基金共通プログラム】		2月下旬
学部3年生 または 大学院1年生 【基金共通プログラム】	●基金支援企業各社のインターンシップやワークショップ 基金支援企業各社が実施するインターンシップやワークショップの情報を随時提供します。なお参加にあたっては各社での選考や抽選がある場合があります。	9月下旬
学部3年生 または 大学院1年生 【基金支援企業別プログラム】		随時

※プログラムの内容や開催時期は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

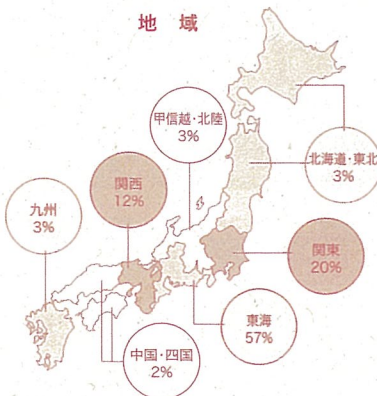
実績

全国の幅広い理系女子学生が参加しています 2019年10月現在



在学中の奨学生
514名

卒業生
61名



おしえて先輩!

2

同じ 悩みを持つ仲間、大学院に進んだ先輩奨学生、社会で活躍する女性エンジニアと交流できることは本当に貴重です。お互いに刺激を受けたり、勇気づけられたり、不安を少しずつ解消できたり、仕事や働き方を知ることができたり、すごくいい経験になります。

会社 や仕事について以前はよくわかっていませんでしたが、エンジニアをはじめ、支援企業の方々のお話を伺って、少しずつ自分のキャリアイメージがわいてきました。

院に 進むべきか学部卒で就職すべきか、大学の専攻とは異なる分野の仕事でも大丈夫なのか、子育てとの両立はどうしているのかなど、不安がたくさんあったのですが、エンジニアのお話を聞いて元気が出てきました。

同じ 世代の人たちと一緒に、これまでの自分を振り返ってみたり、長所短所を見つめ直したり、学生生活の目標を立ててみたりという、自分ひとりではやれないことが経験できて新たな発見がありました。